



並松地域学校規模適正化検討協議会ニュース



第1号

平成 26 年 10 月
教 育 政 策 課

奈良市学校規模適正化について

本市では、少子化により子どもの人数の減少が続き、多くの地域で学校の小規模化が進んでいます。教育的効果等を鑑みて、過小規模校については、統合再編等を含めた学校の規模及び配置の適正化（学校規模適正化）が必要となっています。

教育委員会では、奈良市学校規模適正化検討委員会からの提言を受け、平成 20 年 1 月に「奈良市学校規模適正化実施方針」と「中学校区別実施計画（案）」を策定し、より良い教育環境の整備・充実のため学校規模適正化に向けた取組を進めています。

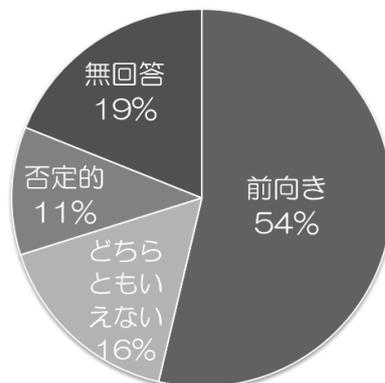
平成 23 年度から平成 25 年度を計画期間とする中学校区別実施計画(案)「中期計画」では、「並松小学校・吐山小学校・六郷小学校は過小規模が継続するようであれば、都祁小学校を含めて統合再編等を検討する。」としています。

これまでの経緯

奈良市学校規模適正化中学校区別実施計画(案)「中期計画」が策定された平成 23 年 6 月 7 日の翌月、7 月 27 日に都祁地区自治連合会の皆様に、10 月 5 日に並松小学校教職員、翌年 6 月 23 日に並松小学校保護者の皆様に説明会を行いました。そして、平成 26 年 2 月 25 日に並松小学校保護者の皆様に説明会を開催させていただくと同時に意見交換の場をもうけさせていただき、併せて、保護者の皆様にアンケートを実施いたしました。そして、6 月 21 日にこの集計結果の報告会を並松小学校で開催させていただきました。

アンケート結果

都祁地域で実施いたしました保護者アンケートは、都祁地域の小学校の教育環境について「どのように考えておられますか」という自由記述による回答をお願いしました。従いまして、ご回答をいただいた表記から読み取った結果を表しています。読み取り方によっては、その数値や割合に、多少の前後が生じるとは存じませんがご了承ください。回答から、「統合再編をしてほしい。」といった内容や「統合再編については肯定的な捉え方をされている」と読み取れたものは『統合再編に前向きな意見』として、また「今のままでいい。統合再編は反対だ。」といった内容や「統合再編については否定的に捉えられている」と読み取れたものは『統合再編に否定的な意見』として、また、肯定的な意見や否定的な意見のどちらの表現もあり、最終的な意思表示をいただけていない場合は、『どちらとも言えない』と分類をさせていただきました。



対象：262 家庭 回答：164 家庭

第1回並松地域学校規模適正化検討協議会が10月7日(火)に開催されました。

会長・副会長が選出されました。

委員は地域住民の代表15名、保護者代表5名、学校関係者5名(学校評議員は地域住民の代表、保護者代表が3名兼務されています)の計22名で構成されています。

会長 大東勲さん(並松地区自治連合会会長、都祁南之庄町自治会長)

副会長 奥村泰夫さん(都祁小山戸町自治会長、並松小学校学校評議員)

小西寿弥さん(並松小学校PTA会長、並松小学校学校評議員)



統合再編計画(現在の方針)について

並松小学校・吐山小学校・六郷小学校は過小規模が継続するため、集団活動ができる人数を安定的に確保し、教育環境を整える観点から、都祁小学校を含めて統合再編する。統合先は、都祁小学校又は都祁中学校の敷地内を候補として、1小1中の小中一貫教育を実施していきたい。

質疑応答について

(→市教育委員会事務局からの回答)

- ・私は、卒業生ではないこともあり、統合には大賛成である。私は大阪の子どもがたくさんいるマンモス小学校で卒業している。やはり楽しかったし、価値観の共有もよい成長になると思う。大人の視点からすると、子どもが多い学校に自分の子どもも行かせたいという気持ちは強いです。ただ、夫は並松小学校の卒業生で、やはり自分が行った小学校にわが子を通わせたいという個人的な感情はもっているの、そういった大人からの意見というのが反対の場にあるのかなと思う。
- ・統合したとしても交通の便が気になるという声結構あった。
- ・保護者の思いも大事にするとともに、学校の跡地の利活用をどうするのか。小学校の近くに住んでおられる住民の立場も踏まえ、考えていく必要がある。
- ・私も統合に賛成である。男女の偏りがあるクラスもあり、同じ学年で同性との関わりをもつ必要があると思う。
- ・私も統合に賛成です。今後、だんだん子どもの数が減っていくので、6学年そろっても30何人という少ない人数では、よくないと感じた。多いと活気も出てくるだろうと思う。
- ・学校では、それぞれの校区の良さを生かしながら、都祁中学校区として子どもたちをどのように育てるかを昨年度から考え、取組を進めていただいている。協議会でも、その視点を踏まえた連携を4つの協議会で大事にしていただきたいと思います。
- ・4校で1つの都祁地域の小学校をつくろうと前向きに進めようと協議をしているが、3校で統合するようなことはあるのか。

→4つの小学校を統合再編し、1つの小学校とする計画で進めてまいります。

様々な意見をいただいた上で、並松地域としては、統合再編に向けて前向きに進めることを了承いただきました。

第2回学校規模適正化検討協議会の開催日時については、改めて後日お知らせをさせていただきます。

お問い合わせ先
奈良市教育委員会事務局教育政策課
Tel 34-5386